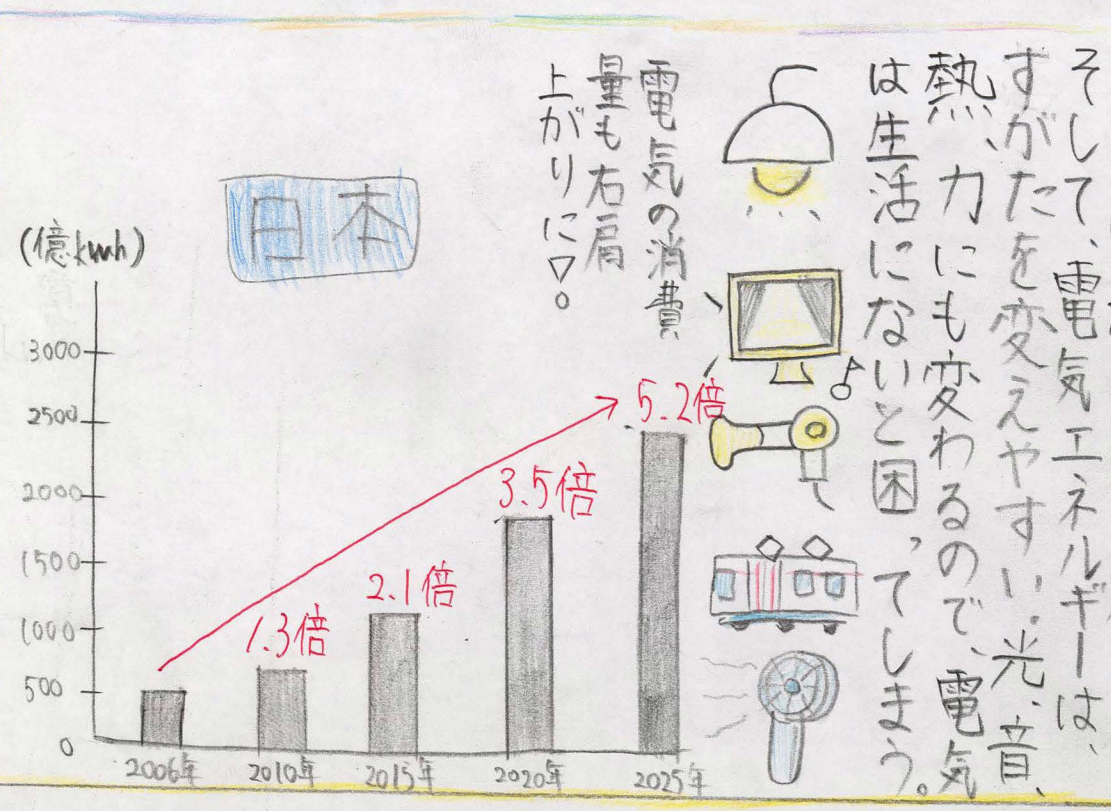


# 今年の夏はとて暑かった!

今年の平均気温は、125年間で最高になった。気象庁は2024年の天候について、日本の年平均気温と平均海面水温はいずれも統計開始以来、最も高い値になったと発表をしました。そして、2023年からの2024年にかけての冬は、スーパーエルニーニョ現象で沖縄では、1月に25度を超える日がありました。

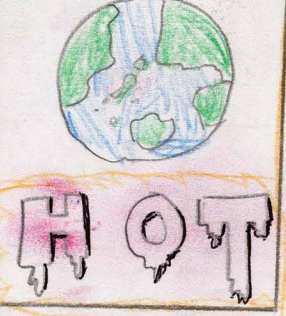
## くらしの主役は電気エネルギー!



エネルギーはどのよう使うか。電灯、エアコン、冷蔵庫、これらはコラセントにつなげばすぐ使える。そして、電気エネルギーは、さすがに変えやすい、光・音・熱・力にも変わる。生活に困らなくなる。電気は生活にないといけません。

- ① 陸地がへる。海極などの寒い所にある氷が溶けて、海の水が増えて陸地がへっていく。
- ② 動物や植物がへる。水が溶けてしまつてそこに住んでいよう動物や植物が死んでいく。
- ③ 気候が変わる。気温が上がる。冬は暖かくなる。夏は暑くなる。台風や豪雨が多くなる。
- ④ 伝染病がへる。気温が上がる。病気が発生しやすくなる。伝染病が広がる。
- ⑤ 食べ物や水がへる。気温が上がる。米や小麦が育たなくなる。水が溶けていく。水不足になる。

上記でも説明したように今年、は過去最高の平均気温をたたきだしました。今のところ、年平均気温のグラフを見ると、右肩上がりです。この傾向は地球温暖化の原因だと考えられます。地球温暖化を遅らせるために、私達は何をすればいいのでしょうか? そう思っている新聞を作り始めました。環境にやさしいことなどを新聞にまとめました。ぜひ読んでみてください。



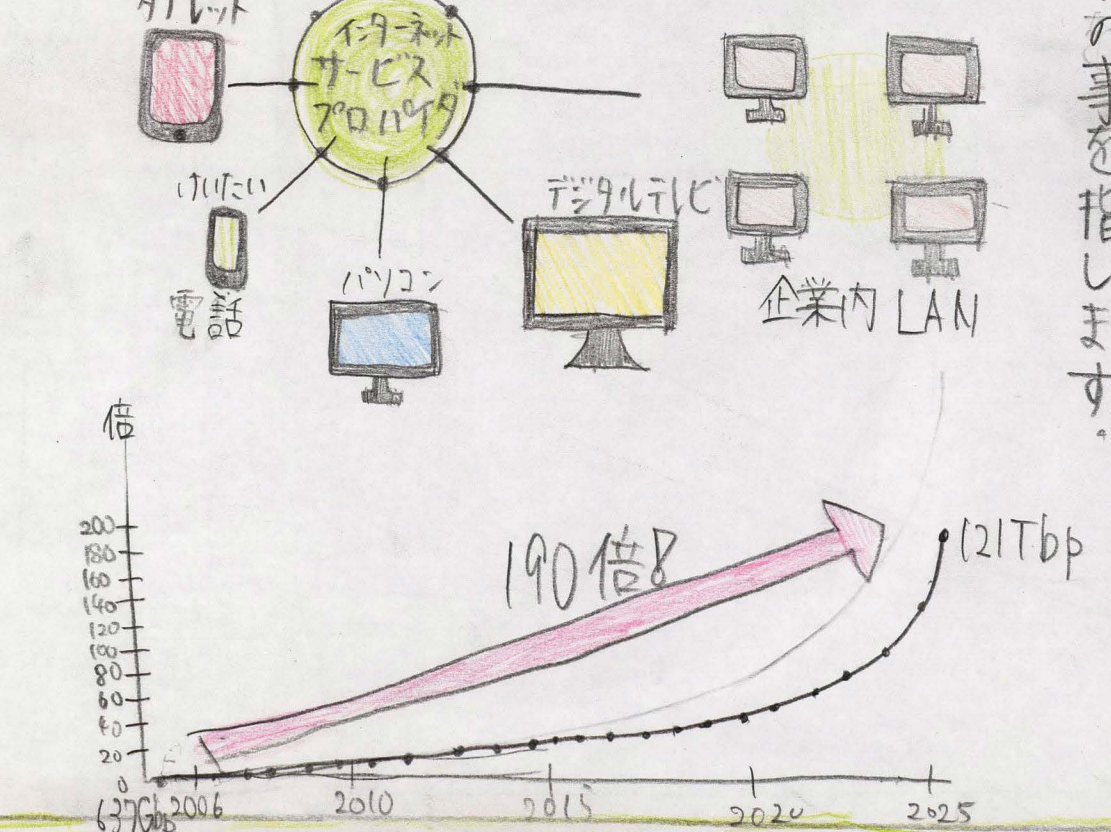
## 地球温暖化って何?

地球温暖化とは、人間の活動が活発になっていくにつれて、大気中に含まれる二酸化炭素などの温室効果ガスと呼ばれる気体が、大気中に放出されて、地球全体の平均気温がどんどん上昇していく現象のこと。温室効果ガスが多すぎると、地球の生活しやすさ温度にしてくるが、温室効果ガスが増えすぎると、地球の温度が上がり調節できなくなる。地球温暖化を進める気体の例として、車や飛行機を動かしたり、ゴミを燃やしたりするなどで二酸化炭素、牛や豚などの家畜のゲップ、天然ガスや石油を燃やしたときに排出するメタンなど。いろいろな物が地球温暖化の原因になっています。

E C O 新聞

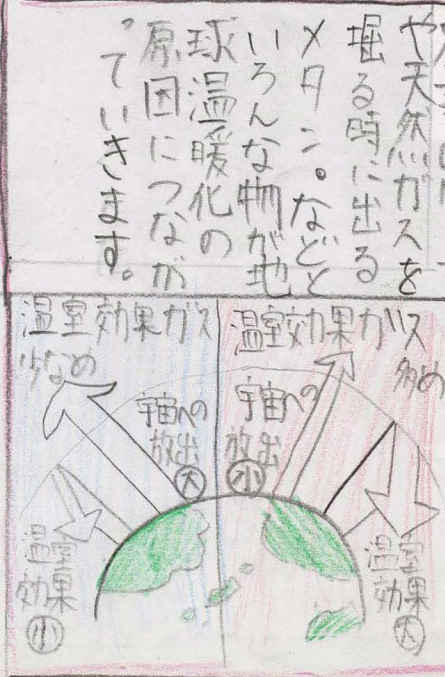
2024年10月発行  
名進研小学校  
5年生  
井上 ひなた

## インターネットサービスプロバイダ...



### インターネットって?

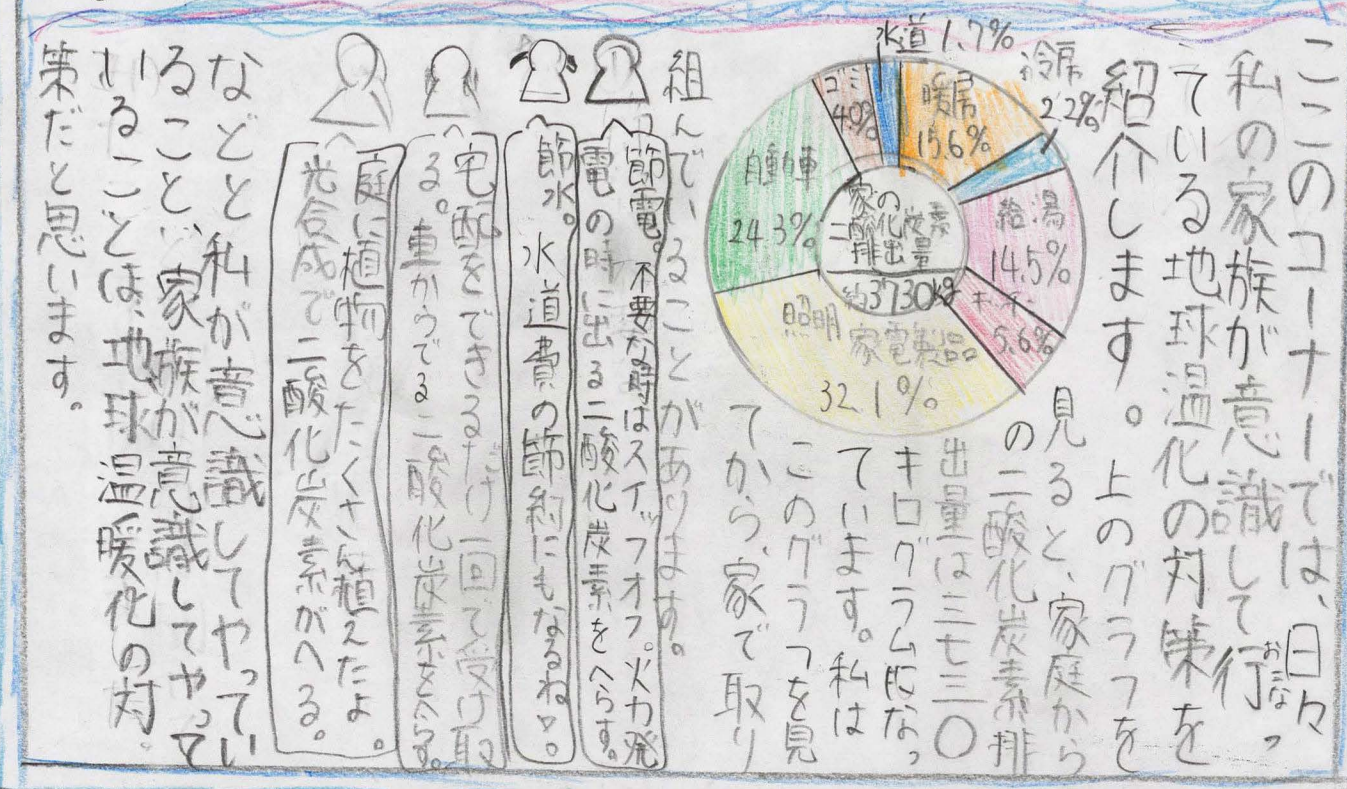
インターネットとは、世界のコンピュータなどの情報機器を接続するネットワークの事を指します。



## 今後の対策を考えよう!

- どれだけ減らせるか挑戦!
- ① 公共交通機関を利用する。
  - ② 使っていないコンセントは抜く。
  - ③ 冷暖房はつけっぱなしをやめる。
  - ④ 太陽光発電などを導入してみる。
- 再生可能なエネルギーをどんどん増やしていきましょう。

## 家族のみんなで作ってみた!



このコーナーでは、日々の家族が意識して行っている地球温暖化の対策を紹介していきます。上のグラフを見ると、家庭からの二酸化炭素排出量は三三三〇キログラムになりました。このグラフを見ると、家で取り組むことがありますが、電気の節約は、スチーフ、力、力、水道の節約にもなる。電気を節約する。車を減らす。二酸化炭素を減らす。庭に植物をたくさん植える。光合成で二酸化炭素を減らす。など、家族が意識してやっていると、地球温暖化の対策だと思っています。

## 今起きている状況は...

今、石炭や石油、天然ガスなどのたくさんの物が身の回りに使われています。たぶん、プラスチックや薬は少量だけ使っている時に石油を使っています。しかし、今、石油や石炭の量は減ってきてしまっています。

残り 50年 (石油)  
残り 132年 (石炭)

なんと、残り 49.8年 (LNG)

平均気温が0.74度上がったという状況も地球温暖化によってなりました。

## 感想

今回の新聞では、地球温暖化について、インターネットのしくみ、電気の節約、車の節約、庭に植物を植えるなど、家族みんなで取り組むことが、地球温暖化の対策だと思っています。新聞を読んで、自分も積極的に取り組んでいこうと思います。ありがとうございます。

## まとめ

二〇〇六年から、地球温暖化の原因となる二酸化炭素は増え続けていて、二〇三〇年には、世界平均気温が四〇度まで上がる見込みです。今、石炭や石油や天然ガスも残りわずかです。地球温暖化の影響は、大気中の二酸化炭素の濃度も増えています。地球温暖化の対策は、公共交通機関を利用、太陽光発電などがあります。